サッカー競技　細則・申し合わせ

【細則・申し合わせ】

１　本大会ではテクニカルエリアを設ける。試合前に特定された役員の中から、その都度１人だけがそのエリアにて戦術的指示を伝えることができる。テクニカルエリア使用にあたっては、責任あるかつ紳士的態度に留意すること。

２　反スポーツ的プレーを助長するような言動をベンチで行ったり、審判の判定に対して不服を申し立てたり誹謗したりすることは厳に慎むようご指導ください。また、ベンチからの大声でのコーチングも慎むこと。

３　チームベンチは、大会プログラム左側に記載されているチームが、会場本部からグラウンドに向かって左側のベンチとする。

４　試合終了後、互いのベンチに出向いての挨拶は原則しないものとする。終了後は、審判・役員、選手同士の握手を持って礼にかえることを奨励する。

５　ユニフォームの決定について

（１）各試合開始４５分前に競技場本部にて行う代表ミーテｲングで、その試合において着用するユニフォー

ムを主審が決める。(シャツ、ショーツ、ストッキングについても同様の取り扱いとする)

（２）サーマル・アンダー・ショーツを使用する場合、原則チームが使用するショーツの主たる色と同色であること。

６　選手の交代について

（１）今大会は再交代を認める。選手交代をするときには、監督の指示のもと、第4の審判員を通じて、さらに主審の許可を得てから交代できるものとする。アウトオブプレーのとき、ハーフウエイライン指定の場所において、退場する者がアウトしてから、交代するものが入場する。

７　競技中の負傷者について

（１）原則として、負傷者の治療はフィールド外にて行う。搬出には担架を用いる。その際は主審の入場許可および指示に必ず従うこと。

８　競技中の水分補給について

（１）飲み物は、タッチラインから１ｍ以上離れた場所ならびにゴール後方に置くことができる。

９　警告・退場について

（１）本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場することができないものとする。それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会にて決定する。

（２）同じく、警告を２回受けた選手は、次の１試合に出場することができないものとする。

主審の承認を得ずにフィールドに入るまたは復帰する競技者、また意図的にフィールドを離れる競技者には警告を与える。

（３）得点を喜ぶためにジャージを脱いだ競技者は、反スポーツ行為で警告される。ジャージを脱ぐ行為とは、　完全に脱ぎ去る、頭越しにジャージを脱いで首にかける、ジャージを捲り上げて頭に被る、ことが含まれる。

（４）退場を命ぜられた選手は、次の試合中、大会で指定された場所以外にはいかなる状況においても入ることができない。

10　装飾品について

（１）選手の安全性を確保するため、装飾品を外し、ポイントチェックを受けさせる。

（２）試合中、装飾品を取り外すためにフィールド外に出るよう命ぜられた競技者は次のアウトオブプレーまでプレーに加わることができない。

※競技者＝フィールド内でプレー中の選手　　　選手＝大会参加登録された者。

11　試合・勝敗について

　　◎3チームの総当たりリーグ戦の場合

　　　　時間内に勝敗が決定しない場合は、延長戦は実施せずPK戦で勝敗を決める。

順位は①勝ち点制とし、60分で勝った場合（勝ち点３）60分で負けた場合（勝ち点０）とする。またPK戦で勝った場合（勝ち点２）PK戦で負けた場合（勝ち点１）とする。

それでも順位が決定しない場合は、②得失点差　③総得点　④当該試合結果の順で決定する。

12　マッチコミッショナーを配置して、天候・試合運営や試合前・中・後のトラブルに対処する。

【その他注意事項】

１　駐車場は、付帯の駐車場を利用してください。

２　応援は、節度をもって行ってください。

３　飲食した際は、ゴミは必ずは持ち帰ること。喫煙は必ず指定場所で行い吸殻は各自持ち帰ること。

４　競技中の疾病、傷害については、応急処置のみ主催者側で行いますが、その後は各自で処置してください。

５　貴重品の管理は各自で責任を持って確実に行ってください。

６　施設の利用に関して、マナーやルールを厳守すること。

７　大会運営にあたる競技役員、審判員、補助員には十分礼を尽くすようにご指導ください。

【会場】

　　松本市あがた運動公園　多目的広場(人工芝)　コート１面使用予定

【役員】

会場長　　　　 （校　長）　　　　　木曽青峰高等学校　　　　　　　横野　秀昭

副会場長　　　　（定時制教頭）　　　木曽青峰高等学校定時制　　　　藤澤　由夏

会場責任者　　　（定通専門委員）　　木曽青峰高等学校定時制　　　　土手内　賴道

競技委員長　　　（長野県高体連サッカー専門部より）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　松本深志高等学校　　　　 　　赤穂　好児